

環境福祉部会

▶岡山県岡山市 ▶福岡県大牟田市
▶大阪府吹田市

視察期間 令和4年7月19日～21日

岡山県岡山市 地球温暖化対策の普及・啓発事業

○視察概要

- ◆岡山市環境基本計画及び岡山市地球温暖化対策実行計画の概要
- ◆岡山市市民共同発電事業・グリーンカンパニー事業
- ・事業の経緯・背景・概要 ・事業の実績及び評価 ・今後の課題、展望

参考となった点

2001年4月から、環境問題の解決にはまず身近な市民意識を高める必要があると認識しており、市民や事業者の自主的な環境保全活動をサポートする目的で、環境パートナーシップ事業を実施した結果、エコボランティア登録者及びグリーンカンパニー登録企業が順調に増加し、官民連携により環境負荷を継続して低減する方針を進め、市民の関心を引き出している点が参考になった。

大阪府吹田市 Suita SST base

○視察概要

- ◆施設概要・取組

参考となった点

これからの時代に求められるカーボンニュートラル、ウェルビーイングの実現に力を注ぎ、エネルギー、セキュリティ、モビリティ、ウェルネス、コミュニティの領域で、各事業者が相互に連携する5つの分野横断型サービスを軸として、特にエネルギー領域の「再生エネ100タウン」構想は大きな注目を集めている。街で消費する電力を実質的に再生可能エネルギーですべて賄うもので、商業施設、住宅施設を含む街全体を対象とする取組としては日本初だということで、大いに参考になった。

福岡県大牟田市 官民協働・地域協働の認知症の地域支援体制づくり

○視察概要

- ◆取組の経緯、背景 ◆事業の概要及び成果、実績
- ◆総合相談窓口における相談実績、コーディネート事例
- ◆今後の課題、展望

参考となった点

経済衰退により人口が半減し、高齢化率が37%となってしまうなか、同市は高齢者対策においていち早く推進してきた。介護サービス事業者と行政が協働し、認知症の人と家族が安心して暮らし続けることができる地域づくりを実施したことにより、認知症の人の理解が深まるだけでなく地域全体で支える仕組みが構築されている点が参考になった。



環境福祉部会員



サステナブル・スマート・タウン(吹田市)

産業建設部会

▶兵庫県赤穂市 ▶福岡県古賀市
▶広島県呉市

視察期間 令和4年10月4日～6日

兵庫県赤穂市 赤穂市経営発達支援計画

○視察概要

- ◆赤穂市の産業の特徴 ◆中小企業支援における課題
- ◆経営発達支援計画の概要と特色 ◆赤穂市と赤穂商工会議所の連携体制
- ◆今後の中小企業支援の展望

参考となった点

名産品などを活かした販路開拓や新商品開発等に活用できるよう景気や地域経済の動向など各種データを収集・分析し、情報提供を行なっている。特に市内若手経営者において多くのビジネスチャンスをもたらすきっかけとなっておりデータ活用や情報発信の重要性が今後の施策提言の参考になった。

広島県呉市 呉市観光振興計画

○視察概要

- ◆観光振興計画策定の経緯と背景 ◆呉市の観光産業の特色と現状
- ◆観光推進体制構築への取組
- ◆計画の基本方針と取り組んでいく事業 ◆今後の観光施策の展望

参考となった点

人口減少などによる財政難を受け、その減収を観光で埋めるべく市民を巻き込んだ観光施策に取り組んでいる。市民一人ひとりに観光を意識してもらい、おもてなしの機運が高まることでリピーターも増える要素に繋がると考えており、市民に市の現状を知ってもらい、観光に対する前向きな価値観が生まれることや行政と市民が同じ方向を向いて取り組む姿は参考になった。

福岡県古賀市 JR古賀駅東口周辺地区まちづくり基本計画

○視察概要

- ◆古賀市の立地、土地利用の特性 ◆まちづくり基本計画策定の経緯と背景
- ◆JR古賀駅東口の土地利用の現状 ◆まちづくりの方向性と目指すべき姿
- ◆民間開発を誘導するための取組

参考となった点

JR古賀駅東口周辺のまちづくりは、同駅東口に立地するニビン醤油(株)との協定範囲を主体として、交流・居住機能を主とした土地利用の誘導や、多様な駅前空間を想定したまちづくりの実現に向けた取組を進めている。東西口それぞれの動線の課題をどのように解決するかを検討は、本市の豊田市駅前エリアにおいても大いに参考になった。



産業建設部会員



観光振興計画について(呉市)



(発行日)

2023年1月1日

住む人が主役の政治を
目指して...

自民クラブだより



当初予算要望



豊田商工会議所からの要望



街頭活動



交通立哨



管内視察(豊田南北バイパス)



フォーラムエイト・ラリージャパン2022

理念

私たち豊田市議会自民クラブ議員団は、住む人が主役の政治を推進する政策集団として、地域の歴史と伝統を大切にしながら、全ての社会行動の原点である家族が幸せに暮らしていける潤いと安らぎのある豊かな豊田市を創ることに邁進する。

政策大綱

- 1 地域住民の目線に立ったまちづくり
- 2 安全・安心のまちづくり
- 3 次世代の確かな育成
- 4 都市部と農山村地域の共生
- 5 快適居住のまちづくり
- 6 活力ある産業都市
- 7 自立できる自治体の確立

豊田市議会自民クラブ 議員紹介 (総勢28名)

四役会		〈団長〉	〈幹事長〉	〈総務会長〉	〈政務調査会長〉
羽根田利明 (3期) はねだ としあき ①加納町 ②企画総務		北川敏崇 (2期) きたがわ としたか ①明和町 ②教育社会	杉本寛文 (2期) すぎもと ひろふみ ①本町 ②環境福祉	窪谷文克 (2期) くぼや ふみかつ ①永覚新町 ②地域生活	
杉浦弘高 (5期) ①四郷町 ②地域生活	都築繁雄 (5期) ①榎塚東町 ②産業建設	太田博康 (5期) ①若林西町 ②環境福祉			
三江弘海 (5期) ①武節町 ②教育社会	鈴木章 (5期) ①足助町 ②企画総務	山口光岳 (3期) ①羽布町 ②産業建設			
深津真一 (3期) ①渡刈町 ②環境福祉	山田主成 (3期) ①西中山町 ②教育社会	板垣清志 (3期) ①松平志賀町 ②地域生活			
木本文也 (3期) ①青木町 ②地域生活	浅井保孝 (2期) ①宮上町 ②教育社会	岩田淳 (2期) ①上野町 ②企画総務			
水野博史 (2期) ①野見山町 ②環境福祉	宮本剛志 (2期) ①浄水町 ②産業建設	海老澤要造 (1期) ①李町 ②教育社会			
奥村峰生 (1期) ①西町 ②地域生活	福岡靖純 (1期) ①保見町 ②環境福祉	深谷とおる (1期) ①柿本町 ②企画総務			
寺田康生 (1期) ①花園町 ②教育社会	神谷丈一 (1期) ①上挙母 ②環境福祉	石川嘉仁 (1期) ①堤本町 ②地域生活			
杉浦健史 (1期) ①小坂町 ②産業建設	近藤厚司 (1期) ①御作町 ②企画総務	深津秀仁 (1期) ①花沢町 ②産業建設			

《自民クラブ議員団では、5つの部会にわかれ、先進地の取組を調査・研究し、豊田市政に反映しています。》

企画総務部会

兵庫県加古川市
加古川版Decidimの活用とスマートシティ構想

○視察概要
◆加古川版Decidimの導入の背景と概要 ◆加古川版Decidimの特徴と実績や活用事例
◆加古川版Decidimの実施に係る苦労や課題 ◆加古川版Decidimの今後の展望
◆スマートシティ構想の概要と目指す姿

参考となった点
見守りカメラ設置が、スマートシティ構想で評価の高い加古川市の取組の第一歩となった。カメラ導入と同時に取り入れた官民協働事業の見守りサービスは、犯罪認知件数を減少させ、子どもの通学や高齢者の行方不明捜索にも効果が出ている。愛知県内で最も早く防犯カメラの設置に関する条例を制定した本市においても、大いに参考になった。

大阪府東大阪市
水走配水場マイクロ水力発電所

○視察概要
◆事業概要及び導入の経緯 ◆事業のメリットとデメリット
◆売電収入の実績 ◆今後の展望

参考となった点
民間企業からの設備投資により、受水管にマイクロ水力発電設備を取り付け、配水池へ流入する際の水圧落差を利用して発電し、電力会社に売電した利益の一部と発電設備の土地使用料を上下水道局の収益としている。再生可能エネルギーとして環境負荷の軽減も図っている。本市の取水は比較的高地にあり、減圧弁などを設置しており、こうしたエネルギーの有効活用を図るべきと考えるなど、全市的な視点でメリットを見出す事業に育てるべきだと参考になった。

大阪府岸和田市
岸和田市公民戦略連携ガイドライン

○視察概要
◆策定の経緯と背景 ◆公民戦略連携デスクのねらいと役割
◆公民連携の実績 ◆今後の課題、展望

参考となった点
市民等との協働によるまちづくりを進めており、企業や大学等との連携やネットワークがより重要となることを政治的判断し「岸和田市公民戦略連携デスク」を市役所に設置した。窓口一元化で両者の情報が効率的に伝えられ、担当職員の仕事意識も明確になり専門分野の相談に応じられる環境が構築されている点が参考になった。



企画総務部会員



マイクロ水力発電事業 (東大阪市)

地域生活部会

北海道室蘭市
室蘭市市民活動センター事業

○視察概要
◆施設の設置経緯と取組概要
◆官民連携の施設としての効果、市民の評価
◆課題と今後の取組内容

参考となった点
「室蘭市市民活動センター」では、市民の自主的で公益的な活動を支援するだけでなく多様な役割を果たしているが、多くの活動団体と行政との協働の取組について「行政パートナー制度」による協働のまちづくりを展開している点が参考になった。

北海道札幌市
札幌市下水道科学館

○視察概要
◆施設概要と設置経緯
◆下水道における市民への呼びかけ方法の工夫
◆実績、課題と今後の取組内容

参考となった点
科学館では、普段見ることのできない下水道管の世界や、下水道の仕事を体験しながら学ぶことができ、広域連携として近隣市とも協働して取り組んでいる。札幌市では下水道河川局員が小学校に出向き、出前授業を職員自らがを行い啓発活動に力を入れている点は参考になった。

北海道登別市
登別市強靱化計画

○視察概要
◆計画策定の経緯と取組概要
◆地震対策における市民への呼びかけと評価
◆課題と今後の取組内容

参考となった点
本市の自然災害に比べて、津波対策や火山対策をしなければならぬため、強靱化計画の内容も本市の計画と比較するとその内容は異なるものの、防衛相や自衛隊への派遣要請や職員採用を行うなど、災害対策における自治体としての役割を強化している点など参考になった。



地域生活部会員

下水道科学館 (札幌市)

教育社会部会

福岡県飯塚市
小中一貫教育の取組

○視察概要
◆事業の経緯・背景・概要
◆教育委員会との連携や支援
◆市立小中一貫校幸袋校でのPBL導入

参考となった点
施設一体型小中一貫校4校をはじめ、市内全中学校区で地域と連携した9年間の小中一貫校教育を進めており、自ら課題を見つけ、協働で解決していくPBLを中心とした「学力向上」に取り組んでいる。単に生徒数が少ないという理由で実施するのではなく、教育活動の質の向上を図るために一貫教育を実践している点は参考になった。

福岡県春日市
コミュニティスクール

○視察概要
◆事業の経緯・背景・概要
◆導入の効果と課題、今後への展開

参考となった点
校長のリーダーシップのもと、学校運営協議会及び地域が学校を支える応援団となり、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を担い、協働しながら相互に責任を果たす「協働・責任分担」方式によるコミュニティスクールが展開されている。本市も全中学校区において展開しているが、春日市の地域や自治会が中心となって進められている点は参考になった。

長崎県長崎市
ながさき若者会議

○視察概要
◆事業の経緯と概要 ◆取組の成果や今後の展開
◆若者会議と行政等の連携
◆現在進行中の具体的なプロジェクト

参考となった点
「長崎×若者プロジェクト」では、若者が「楽しむこと・チャレンジすること」ができる場をつくることで、「若者が楽しみ、活躍できるまち」を目指している。長崎市が本事業を実施した経緯は若者の人口分布が他市に比べて非常に低いことが挙げられるが、本市においても、超高齢社会が進むなかでこれに適応し、誰もが生き生きと生涯を過ごす居場所づくりの手段として、大いに参考になった。



教育社会部会員

小中一貫教育の取組について (飯塚市)